

磐城時報

編輯人 岡田弘成
印刷所 磐城活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳圓一ヶ月金貳圓
廣告料行古字詩金五十錢
日刊日曜祭日翌日休刊

平商校舎の移轉改築

早晚具体化せん

青沼町長成算あり?

平商學校の移轉改築問題が漸く具体化し實現の機運に向はんとする。平商現校舎は實に明治卅四年の建造で警中小學校を経て平商に至るの間數度の補強工作を施して卅六年の星籍を迎へ、いまや全く腐朽して勉學上頗る危険が多いので屢々改築の緊要を叫ばれて来たが町財政の疲弊から實現に至らなかつたところ、到底このまゝに放置し得ずと母校後輩のためにつつと平商友會では今廿二日寶橋會長以下幹部數名が青沼町長を訪問長文の陳情書を提出、改築促進を献策するところあつたが、商友會では今後益々猛進を續けて一日も早き實現を期することにまつた。

右に對して青沼町長は實は現校舎も大部腐朽したのであるといへる。で過般縣土木課技師の調査を

梅津師團長來郡

得意の日支問題講演せん 教練と演習を査閲

仙臺第二師團長梅津美治郎中將は縣立磐城中等學校教練査閲、郡下青年學校聯合演習統督のため廿四日來平する。廿四日午後三時十二分着上り

郡下恩賜郷倉 完成近し

入穀第一年度に當り 嚴肅なる式典を舉行

去る四月より建設に着手した郡下各町村の恩賜郷倉は既に四十棟が竣功。殘る川前、入遠野澤渡、田人各五の

ついでに軍事上重要な地位にある小名濱商港並に片濱各漁港を視察する筈であるが、平町國防研究會では師團長來平を機として廿五日夜第三小學校が平署會議室で日支問題の時局講演を聞き、警中配屬大井川中佐を通じて目下交渉中、梅津中將は人の知る陸軍部内切つての支那問題の第一人者であるだけに實現の上は日支問題注視の折柄だけにその熱辯は聴き逃せぬものであらう。

罪の身に病を得て

滿洲の野・望郷切

金庫破りの内郷村生れ若者 貧困の親元引取り得ず

内郷村白水字濱井場坊夫政治二宮澤運搬夫佐藤敬一郎(四〇)は男石井義則(二五)は去る七月三十一日午後六時二十分頃磐城炭日夜東京市神田區須田町洋服店礦町田坑内で作業中炭車と排水廣瀬啓次郎方から二百圓在中の管との間に挟まれ即死。

木賃宿に描く悲劇

薄倖の母・散りし嬰り兒

内郷村大字小島新町木賃宿福島この数奇な主人公は植田町大字屋佐藤まつよ方に去る十日から添野字桑木町四三生れ大、佐平(六七)で今から三十余年前没落した家運挽回を夢みて愛妻マツエと共に北海道に移住未開地に赤手空拳耕作を始めたがその希望も酬はれずその後札幌市苗穂町に古物商を営み細々と生活して十九年前、同地から島井勇男(二六)當時七)を養子に迎へたが最近妻に死別したので故郷戀しくなり家財道具を賣り拂つて男もともに歸郷の途仙臺まで汽車で来たが路費に窮しその後は夜に日を次いで徒歩旅行を續けるうち去る十八日朝双葉郡久ノ濱字横内内の鐵道線路を通行中「一足先に行く次の町で待つてゐる」と言ひ残して出發したまゝ、行方を晦まし待てと暮せど歸つて來ぬので詮方なく植田町の故郷の地を踏んでうらぶれの身が只管養子の到着を祈つてゐたが五日を経て妻を現さぬので廿二日朝四倉署に出頭一部始終を署員に訴へて無情な養子の捜索方を哀願したが往年の窮氣は何處へやら白髮の老翁はいま白々として頼み難い浮世の風を凝視めながら人生の冬をかこつて泣きぬれてゐる。

旗行列と展覧會

平町の納稅デー

明二十三日から三日間一齊に催される納稅デーに平町では町内三小學校と連絡「果せ納稅、與せ吾が町」の納稅、あすに延すな」等の宣傳ビラを全町各戸に配布する外廿五日午前十時から小學兒童四千名を動員して旗行列を催し、また兒童製作の作品、圖書を一學級一點宛優秀

新米十錢安

きのふ俵米共販

平農會の定期俵米共販廿一日の結果は出荷川七俵のうち四等新米十一圓三十錢で落札、最初の出廻りより十錢安で、古米十七俵は安値のため不調に終り今後米價は漸落の一途を辿るものと見られてゐる。

清水川關一行の 大相撲人氣沸く

廿四日平町乗込

東京大相撲協會清水川、巴湯關一行百廿余名は廿四日平町乗込一行廿五、六兩日大町臨設土俵で興行するが、平町に於ける東京大相撲の開催は一昨年玉角家連の人氣も沸騰してをり當日の妙技は今から期待の的となつてゐる。

來平

廿一日本縣土木課長河合清氏、同技師木衛氏、縣議小松章氏(住吉屋本店、本縣工銀行監査役大木代吉氏、同伊藤武壽氏、甲陽館)

北北海道、苦闘の卅年

浮世の風無情

歸郷の途次養子に捨られる

家運再興を企圖して北海道に渡つた青年が辛酸を嘗み、酸井有余年の末遂に事志と違ひ、燃ゆるやうな野望も一朝の夢として永き「移住苦闘史」に訣別を告げ望郷の念に驅られて着の

爺老の殘敗

歸郷の途次養子に捨られる

み着のまゝ、歸る途次、頼みとする唯一の身寄り——養子に裏切られていまは死を待つ敗殘の身を故郷に曝してゐる。いふ——往年我もくど争ふて北海道の新天地に移住して野心家の末露はかくも悲惨か

炭車で惨死

内郷村宮字

手借金庫を窃取逃走手配中のある最近滿洲に高飛ひ新都市内に潜伏中その筋に捕はれたが異風土のために重い脚氣を患ひ重態となつたので平署を通じて親元に至急渡航方を申渡したが、實家は生計困難のため罪の身に病を得て遠い異郷に呻吟する息子の心情を思ひつゝ、も迎へに行かすべし泣き泣き明してゐるといふ。

七五三御祝着と 冬衣大賣出し

十一月二十三日ヨリ七日間

吳服は今が御買時、生絲値上り前の
最廉價品を豊富に取揃へ更に大奉仕!

特別サビ

可愛らしいお子様の晴着を召した
健やかな御姿を永久に記念として
縣社子孫會神社の大前にて
十五圓以上の御手札形三枚一組
三十圓以上の御キヤビ形三枚一組
記念撮影呈上致します

見習小役員大募集 (御申込次第上)

三井吳服店

38284

化粧品、理髮器具一式

クリーム、ポマード……ハカリ賣り

安全剃刀
(付砥皮研動自)
白
衣
鏡
(種各小大)



芳香園理髮器具店

平澤前 (電話六八〇番)

牛豚肉

平町田町
三二二三屋
電話三二三三

魚問屋
甘鯛、銀鯛、黒ガテ、ワラサ、鮎、平目、海老、ワカサギ、ホヅキ貝、白魚、帆立貝柱、耳貝

東魚マルビ
魚問屋

外科 上田醫院

冬陳列

新案特許 防寒質綿入肌着

柔軟にしてお召し心地よく
軽くて暖かく理想のお肌着

シャツ ¥5.00 5.50
チヨツキ ¥3.50 4.50
ベツチ ¥3.80

・お洗濯は手軽に出来ます。

ツルヤ
電一四〇

味噌と油

山崎合名會社

明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

電話 (營業部専用) 一〇〇
(一般用) 二七番
番替東京一九七五五番

金屋商店

和洋銅鐵金物問屋

諸橋久太郎

電話 九九

平町田町 (電話五二三番)

高久病院

醫學士 高久忠
新醫學士 赤羽清
藥劑士 佐竹菊雄

内科 小兒科 外科 花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科

漆器と家具

平町 一丁目 和久井屋
電話四〇五番

耳鼻咽喉科専門

病室完備 自炊ノ便アリ
平町田町 電話六九
山内醫院
醫學士 山内亨吉

胃腸病科 内科
花柳病科 性病科
泌尿器病科 皮膚科
肛門病科

門專
院醫科性胃村松
(番七〇一電) 町南町平

耳鼻咽喉科専門

鈴木醫學士 鈴木正男
平町田町藤田女學校前
(電話五八番)